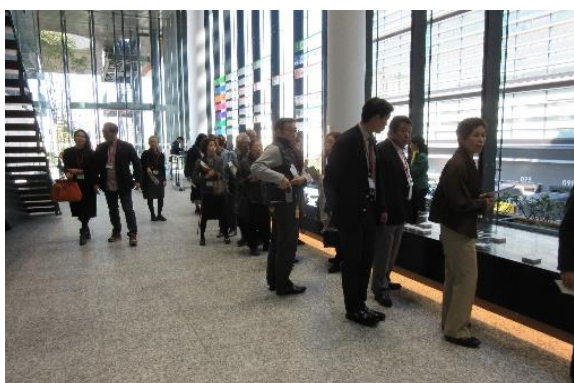


11月8日(金)、平塚市中小工業会環境委員会と合同で視察研修事業を行い21名が参加しました。視察先のヤマトグループの「羽田クロノゲート(東京都大田区羽田旭町)」は、ギリシャ神話の時間の神(クロノズ)と国内と海外をつなぐ「ゲートウェイ」の2つの言葉を組み合わせ、『新しい時間と空間を提供する物流の「玄関」であるとともに、物流の新時代の幕開け』を目指し名づけられたものです。敷地(面積98,872.87㎡(約29,909坪))内には、1階に100台の大型トラックが着車できるバースを備え、最新の物流機器により宅急便の仕分けのほか付加価値機能を提供する7階建ての物流棟やヤマトグループ各社のオフィスが入る事務棟。地域貢献ゾーンには、保育所、フォーラム、障がい者雇用促進と自立支援を推進するベーカーリーカフェなども設けられています。見学者コースのスタッフに案内され、ヤマトグループの歴史、映像で生活スタイルを変えた宅急便、羽田クロノゲートのビジョンなどの紹介をされた後に、巨大な物流ターミナルの設備と機能が実感できるコリドー(空中回廊)に移動、実際に荷物が目の前を流れていく様子やエレベーターを模した映像から最新の仕分け機器や上層階の付加価値機能などの説明があり、セルを使ったベルトコンベアーは2倍の処理機能があり、1時間に4万8千個(10t車75台分)の仕分けが可能とうことでした。「羽田クロノゲート」は全国に70あるベースと呼ばれる物流ターミナルの一つで、特に陸・海・空の立地を活かし「早く、正確に届けるための仕組み」と多様な付加価値をもった物流施設であることを体感しました。

【ヤマトグループノ羽田クロノゲート】



ウォークスルー1号車と巨大な黒猫ちゃんに迎えられました! 見学コース出発~これより撮影禁止です。



羽田クロノゲートのロゴを背景にパチリ!

午後は、こんなところにも行きました。【六本木ヒルズ展望台ノ東京シティビュー】



森タワー屋上(53階)スカイデッキ



実はこんなところにもいます!緑色に見えるのがペリポートです。

